

- グリースやタールを含んでいる場合は表面には触れずに掃除機で予め除去するか、SRFを2度おこなう必要がある。
- 表面処理されていない木材はSRF後に表面が黒くなる事がある。
- アルカリに弱い塗料はツヤを失うことがある。



工場のコンクリート製天井のSRFによるすす除去

弊社は長年の研究により以下のタイプの特種な SRF も開発しています。

- **“SRF 4 NA”**：アンモニアフリータイプ
- **“SRF 4 UV NA”**：紫外線に強く、数日経過してもきれいに剥がせるタイプ
- **SRF 弱粘タイプ、すす除去顆粒**：化学的または機械的に弱い対象物（絵、フレスコ画、木製家具など）には弱粘タイプや非常に柔らかい天然ゴム素材のすす除去顆粒が有効な場合もあります。
- **SRS**：小さな範囲にはすす除去スポンジ(SRS)の方が有効な場合もあります。



レンガからSRFを剥がしているところ

### すす除去効果、対象となる素材、費用比較表

	効果	対象となる素材	費用
SRF(すす除去フィルム)	非常に良い	非常に良い	普通
SRS(すす除去スポンジ)	良い	最適	低
SRG ブラスター(すす除去顆粒)	良い	最適	高
拭き取り	可	良い	高
高圧洗浄	可～良い	可～良い	普通
アイスブラスター	可～良い	可～良い	普通
ターボブラスター	非常に良い	可～良い	普通
パウダーブラスター	非常に良い	可～不可	高

Copyright © BELFOR 2007  
TS-323-SRF01-1-1FL

お問い合わせ先：0120-119-140

**BELFOR** (●)



TOKIOMARINE  
NICHIDO

ベルフォアジャパン株式会社  
〒134-0086 東京都江戸川区臨海町4-3-1  
葛西トラックターミナル12号棟2階  
Tel 03-5667-3150  
Fax 03-5667-3151



TOKIOMARINE  
NICHIDO

**BELFOR** (●)

## SRF (SOOT REMOVAL FILM) すす除去フィルム



壁、天井、木の表面の汚染除去に使用するSRF(すす除去フィルム)は災害の復旧以外にも多岐にわたる可能性を秘めています。すでに日本をはじめベルギー、ドイツ、フランス、イタリア、イギリスなど多くの国でこの技術を活用し成功を収めております。

弊社が開発したこの技術は、すすやほこりをはじめ、さまざまな状況下の表面汚染除去に有効です。

SRFは**乳白色液体**で、通常は対象となる表面にスプレーで吹きつけます。スプレーは、粘着性があり吹きつけた時にフィルムにある程度の厚みが出せるよう専用の機器を使います。(範囲が狭い場合にはブラシやローラーを使って塗っていくことも可能です。)



コンクリート、木に使用した例



フランスの教会でSRFを剥がしている例

SRFは**乾燥まで、概ね24時間**を要します。高温及び換気が良ければ乾燥時間は短くて済みます。一方、湿度が高いと乾燥に時間がかかります。

SRFの効き目は汚染物質とその程度及び温度にもよります。若干のタールを含んでいる程度のすすであれば**コンクリート、レンガ、石、石こう、塗料、木材、プラスチック、金属表面**はもとより耐アルカリ製の塗料上でも有効です。また、ほとんどの場合、SRFを剥がした後に直接、塗装をすることができます。ただし、極端に古く、深い汚染がある場合は塗装の前に表面のクリーニングが必要となる場合もあります。

長年の経験と研究により弊社は専用の洗浄剤とさまざまな添加剤を開発しています。それらを駆使しあらゆる状況下で高品質な汚染除去を実現しています。

## SRFのメリット

- ほこりを出さずに、汚れをフィルムに吸着させ、残留物がないため環境にやさしい。
- 従来のドライ洗浄より効率的。水洗、パウダーブラストより効果的である。
- 掃除機、ブラシ、拭き取りに比べ、すすのしみを残さない。
- 水を使わずに表面の酸を中和できる。
- 汚染物又は塩素の表面や内部への拡散を防ぐ。
- スプレーで吹き付け、剥がすだけの作業なので高所作業に適している。
- 水洗と異なり、すぐに作業に入ることができる。
- 廃液飛び散りが無い為、立ち入り禁止区域の設定が不要。
- 傷や腐食を起こさない(高圧洗浄やサンドブラスターなどで起こる表面のダメージがない)。これは外壁や木材で特に重要。
- 汚染物質を即座にSRFで包み込む。剥がしたフィルムからホコリがでない(カビ孢子なども一緒に取る)。
- 頻繁に表面を吹きかえる素材や複数の素材に使用できる。
- 水を嫌う現場やシビアな条件の現場に適している。
- 水洗と違い、乾燥が不要。
- 廃液がでない(スプレー機器自体の洗浄時にのみ水が必要)。
- 少量であれば、剥がしたSRFは家庭ごみとして出すことができる(但し、法令許容量以上の有害物質を含んでいる場合は除く)。

## 制約事項

- SRF(すす除去フィルム)の乾燥時間は気温(最低10℃以上)、湿度(70%以下)、フィルムの厚さにより異なる。
- 湿った(被水した)表面には適さない。